

第3回学校運営協議会が開催されました。

1月24日（水）、第3回学校運営協議会が開催されました。今回も、授業参観と会議を行いました。

第3回学校運営協議会次第

- 1 開会あいさつ
- 2 協議事項
 - (1) 後期学校評価と授業参観所感
 - (2) 学校運営協議会目標（熟議）
 - (3) 令和5年度学校支援ボランティア実績報告
- 3 その他
- 4 閉会あいさつ

○後期学校評価・授業参観について

開会のあいさつで、中出校長から学校の様子について、子供たちは落ち着いて頑張っているとお話がありました。

後期評価について、学校から説明がありました。後期評価結果も前期同様、子供・保護者・教員の3者とも好結果を示していました。

とりわけ、子供たちの評価は9項目でA+B評価が95%以上、他の2項目も93%以上を示しており、学校に対する子供たちの満足度が高いことがうかがえます。

自己有用感を高める指導では、「キラキラカード（いいところみつけ）」や「ありがとうカード・ありがとうの木」を生かした児童相互の認め合い活動を継続的に取り組んでいる、また、たて割り活動（異学年グループ）を通して、自分の役割やめあてを意識させる指導を行っていると報告がありました。

こうした活動を通して、他人の役に立った、他人に喜んでもらえたなど、相手の存在なしには生まれてこない感情である自己有用感が育てば、思いやりのある子に育つのではと期待するところです。

○学校運営協議会目標（熟議）について

今回の会議では、委員が日ごろ思っている「蕪城小学校の子供がどう育ってほしいか」について「熟議」を行いました。進め方は

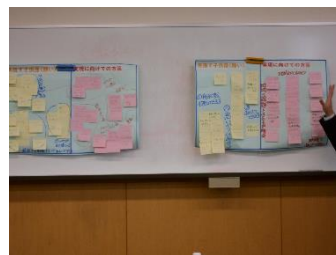
- ① 各自の思いを付箋に記入する
- ② ①の似た意見を整理し小見出しをつけ可視化する
- ③ ②の実現に向けできることを付箋に記入する
- ④ ③の似た意見を整理し小見出しをつけ可視化する
- ⑤ 発表する



<付箋に記入>



<似た意見を整理>



<発表>



<会長から校長に手交>

「蕪城小学校の子供がどう育ってほしいか」については、「挨拶ができる子」「思いやりがあり優しい子」の願いが多かったです。これは、2グループ共通でした。その他「前向きに目標をもってチャレンジする子」「自分で考え行動できる子」と、全部で4つの願いが出されました。

最後に、次年度に向けての学校の取組を期待し、討議結果を協議会長から校長先生に手交しました。

（文責：コーディネーター池田）